

「県産材利用部門」

日向市役所

➤特徴：施設は、鉄筋コンクリート造、一部鉄骨の4階建てである。

日向・入郷の耳川流域のスギをはじめとする地場産材を、内装にふんだんに活用している。コンセプトとしては、単なる執務室ではなく、市のシンボルであり、市民の集いの場として多くの市民が気軽に訪れることができる施設を目指し、市民を交えたワークショップや検討会などを重ねながら、市民と一緒に作った施設である。特徴的な木材の使用方法としては、幅広のテラス先端には縦の杉板列柱、軒下には横使いのルーバーを設置し、事務スペースの直射日光を防ぐとともに、様々な陰影を演出することで、市民の集いの場を創出する工夫を行っている。また、木材の使用量も327m³と、耳川流域の幹線道路である国道327号線と同じ数字となっている。

